ＰＴＡ会員の皆様へ

オンラインゲームに関する注意喚起のお願い

昨今、インターネットを利用したオンラインゲームでのトラブルが話題に上がっています。具体的には、「フォートナイト（対象年齢１５歳以上）や「荒野行動（対象年齢１７歳以上)」などのゲーム名が上がっており、こうしたゲームはプレイヤーが生き残って勝者になるために、武器や仲間を見つけて戦う戦闘ゲームですが、以下のような点が全国的に問題になっています。

■　親に内緒で課金する。
　→課金に起因した仲間はずれや「いじめ」を誘発することがある。

■　ボイスチャット機能を利用し、ゲーム中に攻撃的な言動をとる。
　→日常生活や学校生活でも暴力的な言葉や差別的な言葉を遣う傾向が強くなる。
　→攻撃的な言動で「いじめ」を誘発することがある。

■　不特定多数の人と知り合いになる。
　→個人情報を漏らしたり交友関係が広がったりして、トラブルに巻き込まれることがある。
　→今年９月には、オンラインゲームを接点とした小４女児誘拐事件が発生した。

■　中毒性があり止められなくなる。
　→最後まで勝ち残ることが目的のため、夢中になり時間を忘れてゲームに没頭してしまうことがある。
　→昼夜逆転になり、生活習慣が乱れ、授業に集中できないことがある。
　→不登校や引きこもりの要因にもなりかねない。
　　※2018 年に世界保健機関（ＷＨＯ）は新たな疾病として、「ゲームをする時間を自ら制御できない」「ゲームを最優先する」「問題が起きているのに続ける」などの状況が１年以上続き、社会生活に重大な支障が出る場合を「ゲーム障害（Gaming disorder)」と定義しています。

こういった状況を踏まえて、岐阜県ＰＴＡ連合会では会員の皆様に対し、オンラインゲームに関する注意喚起をお願いすることとしました。

子どもたちが安全にゲームを楽しむための各家庭でのルール作りなど、子どもたちとのコミュニケーションをお取りいただき、ゲームの利用状況に関してご留意いただきますようお願いします。

令和２年１１月１７日

岐阜県ＰＴＡ連合会　会長　後藤　豊郎